

# 東北新報

本紙は毎月二十日発行  
郵政三三三番  
石巻市本町一丁目  
電話三三三番  
支店 仙台 盛岡 秋田 青森 岩手 宮城 山形 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口

## 思ひの外に中味が重く

### 鐵道從業員俄か惠比壽

△平機關庫、保線區、驛關係者等  
七百名昨日ボーナスを一齊に頂戴

### 其の額約四萬五千圓

平町のボーナスの皮切りはやかさは又格別で、お年振りで心から陽気に笑つて、鐵道側で平町の百七十三名内儀さんの類が引も切らずに、機關庫の三百九十五名、保押寄せる様は一種凄愴な氣の線が八十名其他合して約七百名が漲つてゐる位で砂糖や

### 鹽鮭なごが羽が生え

た様に飛んで行く騒ぎ、有るが鐵道のボーナスの大頂天になつた御亭主に折角景氣に刺戟された市内の各官廳や諸會社でもストロブを圍んで、夢中に、なつてボーナスのボーナスを奪取しに来る奥さん達もあつてこの日のス待望論に花を咲かせてゐる鐵道の賑やかなこと、半た

### 調印も大体終了

### 愈々家賃値下げ

實現への第一歩を踏む

最低が、七割、判任官が十三割、雇員十割、備員が八割平均だが昨日だけで平町に約一万圓近くは落ちた譯で久しく沈滞してゐた花柳界もこの夜のみは思はるゝので最近更に氣勢をより交渉委員を擧げて具体の繁忙振り鐵道購買部の賑

### 平町の人口

### 九百名増す

戸数は増さず  
平町で最近調査した現在の人口戸数を見ると戸數四千七百一十一戸、人口男一萬三千六百一十一名、女一萬三千九百九十七名で前年に比較すると戸數四十三戸、人口男十六名、女七百九十二名合計九百八名の増加である、人口の割に戸數が増加しないのは片倉組が新設された關係で女が増加したのも同一關係である

### 地主側の態度強く

玉川小作争議悪化  
石城郡玉川村の小作争議は昨報の通り水害により減収甚だしから小作米の三割引きを地主に交渉することになり趣旨に賛成する小作人が續出し十二日小作人側の委員が地主齋藤巳代治との他に交渉するところあつたが地主側としては水害は認めるが三割引きは過分に失するといひ近く地主が會合協議の上態度を一決して小作人に回答することになつた

### 有賀家の慶事

平柳町有賀幸太郎氏長男高義氏は山崎與三郎氏夫妻の媒妁により勿來町根本福太郎氏妹清子嬢と婚約整ひ十日華燭の典を擧げる事となつた

### 鹿島村長満期

鹿島村長荒川忠治氏は十二月三十一日を以て任期満了するが之が後任に就ては明年一月三日村會を召集するも同氏再選の見込

### 石城剣道試合

盛會を極む  
石城剣道試合は十五日午前十時から平商業學校講堂に開催されたが参加人員は二百余名に達し盛會であつた

### 河北新報の附録

河北新報では昭和五年一月一日附本紙に新聞四頁大の「東北の雪景」と題するグラビア版を添付する

### 明日の天気

明十六日は北西の風で晴れの見込

### 保安課長來平

本縣保安課長小林警部は十五日來平平町に於ける消防施設その他を視察即日歸郷した

### 鹿島村長満期

鹿島村長荒川忠治氏は十二月三十一日を以て任期満了するが之が後任に就ては明年一月三日村會を召集するも同氏再選の見込

### 石城剣道試合

盛會を極む  
石城剣道試合は十五日午前十時から平商業學校講堂に開催されたが参加人員は二百余名に達し盛會であつた

### 有賀家の慶事

平柳町有賀幸太郎氏長男高義氏は山崎與三郎氏夫妻の媒妁により勿來町根本福太郎氏妹清子嬢と婚約整ひ十日華燭の典を擧げる事となつた

### 河北新報の附録

河北新報では昭和五年一月一日附本紙に新聞四頁大の「東北の雪景」と題するグラビア版を添付する

### 明日の天気

明十六日は北西の風で晴れの見込

### 体温計、蘭内藥局

寒暖計、電四〇番

### 日曜講座

朝から小雨がしとしと音もなく降る。今日は七五三の御祝だといふに、それでも三々五々と街は美しい姿で飾られる。晴れやかな父母の手にすがつてゐる可愛らしい御子さん達は嬉々としておふ鳩の群のやうである。由緒正しい八幡社へ……縣社子鐵倉神社へと……子のため善かれと祈願する親心、そして清い傳統的風習は日本のみの美しい獨自のものである。七五三の御祝をする親心が、ただ單純な風習に支配される參詣ばかりでなく日本の將來はなかく多難である。この日本をして世界の王者たらしめるためには第二第三の國民によつて建設されなければならぬ。善き子をして善き國民たらしむる考へを各自の小國民の親達が有つべきである。

### 五三の御祝

五三の御祝そのものが民族の宗教的精神上の意義を有する。子の將來は人間としても強く氣高いものであれかし祈願し、國民として世界的の剛健さと美しさを有つやうにと祈願してこそ、七五三の御祝が超然な華美は子を毒するものではない。世界的の剛健さと美しさを有つやうにと祈願してこそ、七五三の御祝が超然な華美は子を毒するものではない。世界的の剛健さと美しさを有つやうにと祈願してこそ、七五三の御祝が超然な華美は子を毒するものではない。

### 社告

本紙は十二月二十五日付夕刊を以て本年度最終版とし昭和五年度新年号より無休刊にて發行致す可候間此の段社告致し候

### 東北新聞社

本紙は十二月二十五日付夕刊を以て本年度最終版とし昭和五年度新年号より無休刊にて發行致す可候間此の段社告致し候

# 日曜文苑

夕の海 壇

曇り日の海面重う夕ぐれて  
歸帆いまだしボプラ葉の散る

敷石にまろぶ枯葉にときをりは  
文かく手など休めてし哉

さ、やかに語れるがやう落葉しぬ

◇ 小春のままだに文見てあれば

◇ 菊多浦寒げに群る、海ざりの

◇ もり日に照らふ翼の白き

◇ 四とせふり乗り合せたる其の昔の

◇ 友の面わのおとろへさ哉

▲詩 叢  
歌之助  
薄暮が地表をうづめた  
廢園の草葉の影には  
コホロギの一群が  
彼等の宿命の幕を  
閉ざそうとする  
最後のコーラスが歌はれ  
て居る  
最後の讚美歌が唄はれて  
居る  
彼等の歌は夕風に吹さら  
ざられて  
遠く野末にはこぼれて行  
くが

童話の魔法の様に  
風邪がはやつて子供等は  
すすきの様な咳を  
してゐる

うつかりしてゐる内に  
もう秋のわびしさが  
ひた／＼と水の様  
に浸つて来た。

ああ私は今夜もなき事を  
山の様に目の前に  
ちらつかせながら  
そこ冷のする部屋に  
とちこもつてゐる。

静かに傾いて  
悲しげな晩秋の日は  
一

草葉は枯れ果てて  
お前の優しい月は雲にか  
くされた  
おゝかくて秋風の呼吸は  
その上に氷柱なす  
爪をのびして  
お前等の上に  
死をもとめてゐる

見よ  
口よりは血をしたらせ  
目には涙をたたいて  
偉大なる運命の  
肯定者が  
苦惱の中に泣き叫ぶ  
最後のコーラスを

## 冬の大出賣

御婚禮用品各種  
丸帯、江戸袴、訪問着  
御召、錦紗小紋、袴類  
防寒用品各種  
レデーコート、ジヨ  
ール、羅紗オーバー、  
既成コート、  
新製ベビー用品陳列  
ベビー洋服、メリヤス  
肌着、袖ナシ、男女初  
着、パンツ、各種

平三井呉服店

確實敏捷は(丸)の生命なり  
和洋銅鐵 金物問屋  
磐城メトン株式會社特約代理店

# 久屋商店

平五丁目電話三九一  
九番  
良品廉賣に勝る略しな

貸切自動車の御用命は  
昭和タクシー  
高級車で乗心地の好い  
昭和タクシー  
電話は三四三番

平三井

## 共濟 各科専門

耳鼻咽喉科 醫學博士 井上俊次郎  
産婦人科 醫學博士 松部貞助  
外科 醫學博士 松家憲茂  
内科 醫學博士 桂重次  
X光線科 醫學博士 中西波蔵  
衛生試驗所 技師 藤波陸  
本院醫事 技師 小西英夫  
本院藥劑 藥劑士 吉本孝平  
本院法學士 岡岡 治  
本院衛生試驗所 技師 賀澤忠治  
本院病氣相談所 (共濟病院内)  
本院救療所 (共濟病院内)  
◆共濟病院は皆さんの病院であります  
御氣付のことは御注意願ひます

平三井 町 磐城 共濟病院  
電話六四一 番 城 婦 募 集  
◎看護婦募集

株式債券現物賣買

## 駒場株式会社

平町田町 電話四六五  
店主 駒場 四郎

# 冬服衞植心

女學生通學用オーバ  
小學生通學用オーバ  
中學生金ボタン外套  
特賣

正札堂洋服店  
平四丁目(停車場前通)

## 山光堂

常磐線平町四丁目花信  
附屬品卸  
自動轉車商  
葬儀社  
電話五五〇番

特に勉強致します

花 春 同優等賞受領  
たひら正宗 福島縣清酒品評會  
一等賞受領

鹽屋最上醬油醸造元

山崎合名會社  
平町土橋 電話一〇番二七番  
東京上野車坂四三

東京支店  
電話下谷五七二番

十二月ヨリ十五日マデ

御婚禮道具 特賣  
祝七五三御引物

## 和久井屋漆器店

平町一丁目  
電話四〇五番